

すべての先生がタブレット端末を活用して授業ができるようにするための解説資料

【特別支援学級編】

【FAQ】よくある質問と答え

Q2: 特別支援学級の子どもを対象にした授業等を行うときにタブレット端末はどのように活用したらよいか？

特別支援学級における授業でのタブレット端末活用の基本的な考え方

◆特別支援学級での使用事例と活用のポイント：

- ・ 障害特性や発達段階等に応じた支援

◆タブレット学習で、特別支援学級の生徒を支援するアイデア：

- ・ タブレットの標準機能で、支援する
- ・ タブレットのソフトを駆使して、支援する



授業におけるタブレット端末活用の場面(例)



障害特性や発達段階等に応じてICT機器を活用することが基本

○読むが苦手→**聞く**

○書くが苦手
→**入力する**

○意思を使えるのが苦手
→**カードと音声で伝える**

○話を聞くのが苦手
→**映像と文字で見る**

授業におけるタブレット端末活用の場面(例)

個別での活用

個別の学習を支援するための手段として使う



子供に応じたICTを選択することで、学習を効率的に進めることができます。

代表例

- 実践事例① 遠足の事前学習をしよう
- 実践事例② ビデオ機能を使って振り返ろう

困難さを支援するための手段として使う



子供の困難さを減らすツールの一つとして、ICTが期待されています。

代表例

- 実践事例③ 時間の見通しを立てよう
- 実践事例④ 辞書を使って漢字を調べよう

学習の意欲を高めるための手段として使う



ICTを上手く活用することで、子供達の意欲を高めることができます。

代表例

- 実践事例⑤ 声が出る絵本を作ろう
- 実践事例⑥ 漢字を書こう

小集団での活用

プレゼンテーションを支援するための手段として使う



ICTをつかうことで、活動の振り返りや、情報の整理などができます。

代表例

- 実践事例⑧ 身の回りのものについてプレゼンテーションをしよう

小集団での活動の手段として使う



子供に応じてICTを組み合わせることにより、集団活動の可能性が広がります。

代表例

- 実践事例⑨ 動物園の思い出を新聞で残そう
- 実践事例⑩ パネルシアターを上映しよう

集団全体の意欲を高めるための手段として使う



ICTを使うことで、喜びや達成感、他の子供達と一緒に味わえます。

代表例

- 実践事例⑪ かずを数えよう

【特別支援学級で、タブレット学習が注目されている理由】

- 1 特別支援学級のニーズが高まっているから
- 2 GIGAスクール構想の目標は「教育の格差をなくすこと」だから
- 3 タブレットは児童・生徒一人ひとりに合わせた対応が可能だから
- 4 特別支援教育の指導要綱にタブレットの活用が盛り込まれているから

※実践事例は、第2章に掲載しています。

2023年度実践

【授業編】

**特別支援学級における
タブレット端末活用事例**

特別支援学級(知的)タブレット端末を活用した 個に応じた「漢字指導」

2023年05月22日

子どもたちが
個別最適な
学習を行える
ようにしてい
ます。



漢字ドリル帳
に記された
QRコードを読
み取る



B1: 個に応じる学習



B1: 個に応じる学習



B1: 個に応じる学習

特別支援学級ではタブレット端末を活用して個に応じた漢字指導を行っています。

特別支援学級(情緒)タブレット端末を活用した 個に応じた「音読指導」

2023年05月31日



音読指導をする際に、タブレット端末に教科書の挿絵を映し出しながらあらすじを追って音読指導を行いました。タブレットの操作と音読を組み合わせた指導。子どもは意欲的に集中して音読に取り組んでいました。音読をしたらタブレットの挿絵をスワイプしてページをめくる流れで行いました。視覚情報に興味関心の高い子どもには有効な活用法であろうと考えています。

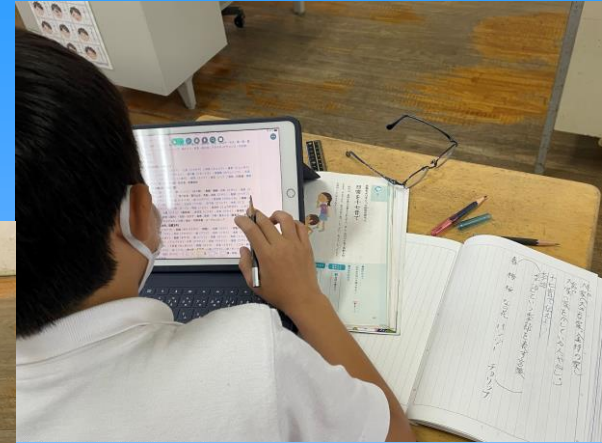
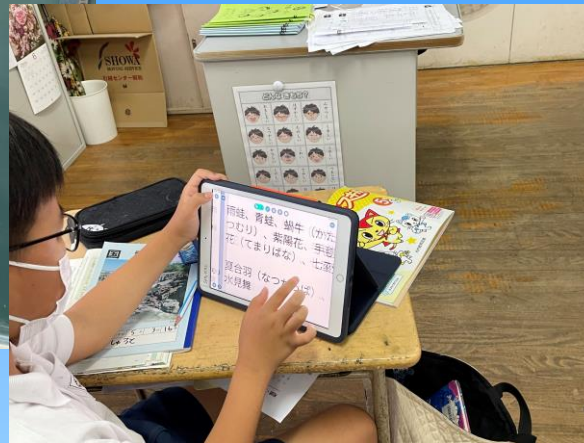
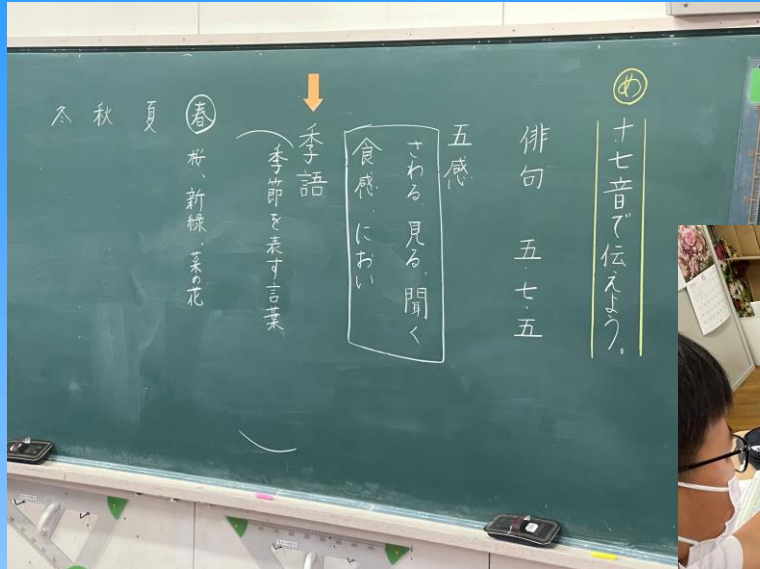
特別支援学級(知的)で生活単元学習「買い物をしよう」でタブレット端末を活用した授業を行いました

2023年06月01日



3人の子どもたちがお店屋さんの場が作られた教室でお買い物をする活動の場面。ロールプレイングで買い物かごや果物などの商品が置かれた教室で買い物の疑似体験をする活動です。商品を買ってレジへ行き、計算をしてもらってその代金を払う。その際にレジの店員役の子どもの手元には、お客様へ伝える言葉や商品の値段の書かれたシートがタブレットの中に入れてあり、それを参考にしながらお客に話しかける様子を見ました。タブレット端末をメモ帳代わりにして話す場面で活用していました。子どもはメモを見ながら自信をもって受け答えができていました。子どもの障害特性に応じた有効な活用方法。このメモ帳の活用方法は昨年度に行われた学級活動(話し合い活動)で司会役の子どもが進行する際にタブレットをメモ帳代わりに活用していました。その活用法と同じだと思いました。

特別支援学級(情緒)でタブレット端末を活用した「調べ学習」を行いました 2023年06月06日

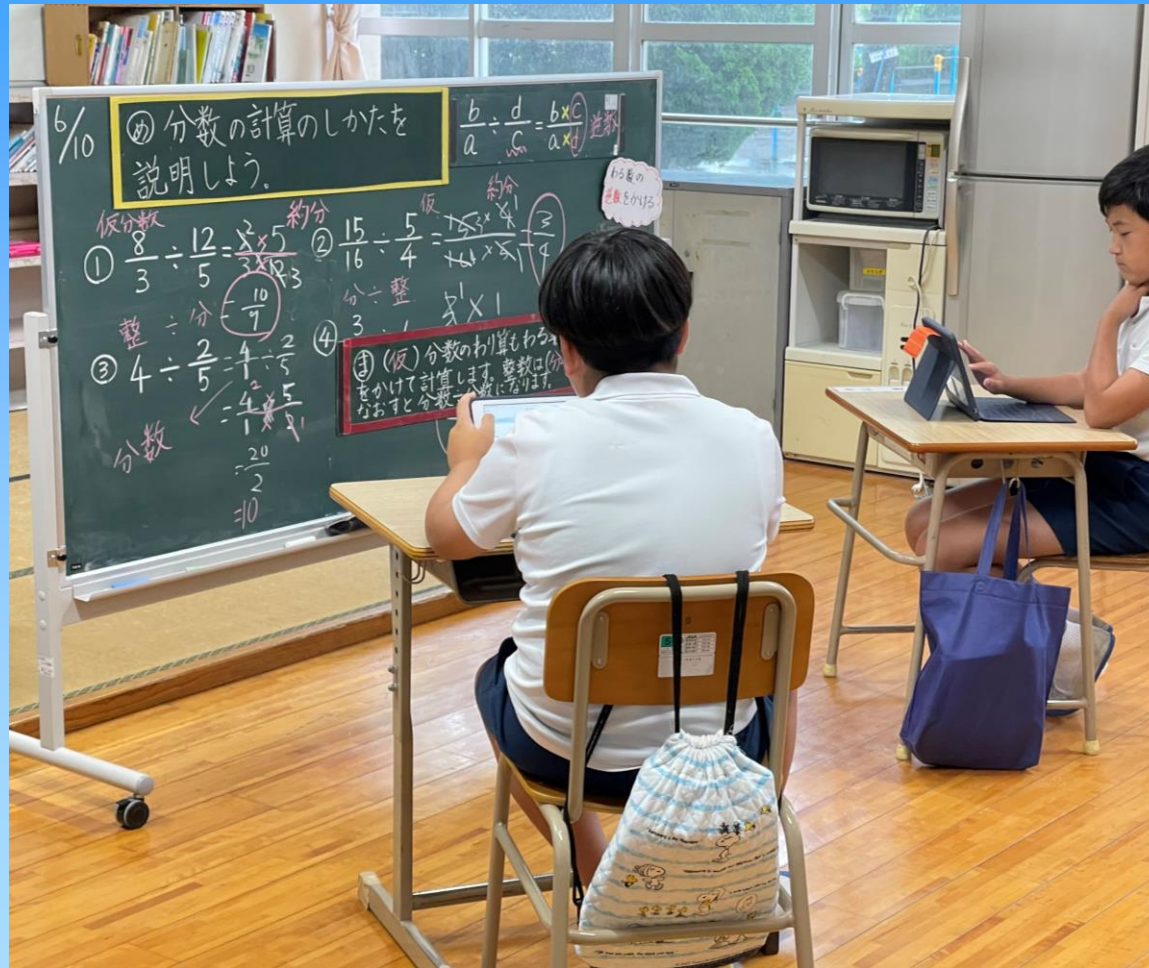


特別支援学級(情緒)の5年生の子どもたちが俳句づくりの学習で季節語を見つける活動を個別学習でしていました。Yahoo!キッズから検索をかけて調べていましたが、一人一人が見つけたサイトからの情報をノートにメモ書きしていました。こうして調べたいことや分からないことがあればネット検索をすればよいという『学び方』を身につけていきます。

→この学び方が身につけば、個々人がそれぞれの興味関心に応じて多様な学びをしていけるようになっていくことでしょう。

【6月土曜参観日】複式の特別支援学級(知的)でタブレット端末を活用した授業を行いました

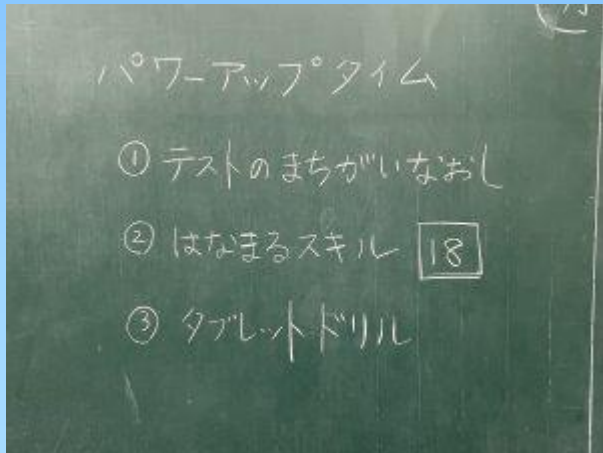
2023年06月10日



複式の特別支援学級(知的、1年と6年)でタブレット端末を活用した授業を行いました。1年生の国語を担当が指導している際に、6年生は算数の「分数の計算」をデジタルドリルを活用して取り組ませています。複式指導の「わたり」の場面での学習活動にも活用できることが分かりました。

【6月の土曜授業】特別支援学級(知的)でデジタルドリルを活用した補充指導を行いました

2023年06月10日



特別支援学級でもタブレット端末を活用した個に応じた補充指導を行っています。

特別支援学級(知的)サツマイモの生長の様子 をタブレット端末カメラで記録しました 2023年06月23日



6月23日(金)1校時に中庭のサツマイモ畑でせせらぎ2組の子どもたちが担任の先生と一緒にタブレット端末カメラで写真を撮っていました。サツマイモの生長の記録をまとめているとのこと。苗を植えたときからずっと定期的に写真に撮って記録しているそうです。教室に戻ってから葉の大きさや枚数、ツルの長さなどを前の写真と見比べながら生長したところをまとめていきます。

終